

2021年3月期 第75期 第2四半期

決算説明

2020年10月30日発表

ペガサスミシン製造株式会社



工業用ミシン事業

- ✔ 新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大
- ✓ 個人用防護具の需要拡大による、アパレル製品からの生産品の切り替え

ダイカスト事業

- ✔ 新車販売の回復による自動車関連部品の在庫不足
- ✔ 新規取引先開拓の成果

連結業績概況



単位:百万円(百万円以下切り捨て)

(※カッコ内は為替要因除外比)

		2021/3 2Q	2020/3 2Q	増減額	増減率
売上高		5,222	8,010	▲2,788 (▲2,619)	▲34.8% (▲32.7%)
	工業用ミシン	4,141	6,619	▲2,478 (▲2,369)	▲37.4% (▲35.8%)
	ダイカスト	1,081	1,390	▲309 (▲250)	▲22.3% (▲18.0%)
営業	利益/損失(▲)	▲100	294	▲394	
経常	利益/損失(▲)	73	173	▲ 100	
税前	利益/損失(▲)	▲207	174	▲381	
	社株主に帰属する 期純損失(▲)	▲333	▲261	▲ 71	

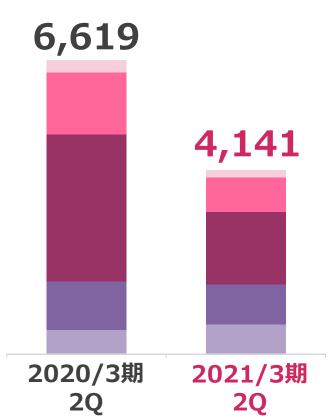
事業別所在地別売上高



工業用ミシン事業

前年同期比 ▲37.4%、▲2,478百万円

単位:百万円(百万円以下切り捨て)



販売台数: ▲31.1% 平均単価: ▲4.6%

為替要因除外:

▲1.9%

日本 161百万円 前年同期比: ▲40.5% 新型コロナウイルス感染症による影響。

中 国 773百万円 前年同期比: ▲44.6% 新型コロナウイルス感染症による影響。

その他の アジア 1,642百万円 前年同期比: ▲50.5% 新型コロナウイルス感染症による影響

※ 州 新型コロナウイルス感染症による影響。 一部でアパレル製品の生産からPPE製品への切替需要

欧州 主要市場であるトルコで、新型コロナウイルス感染拡大が先行した中国からの生産切り替えによる需要

事業別所在地別売上高



ダイカスト事業

前年同期比 ▲22.3%、▲309百万円

単位:百万円 (百万円以下切り捨て)

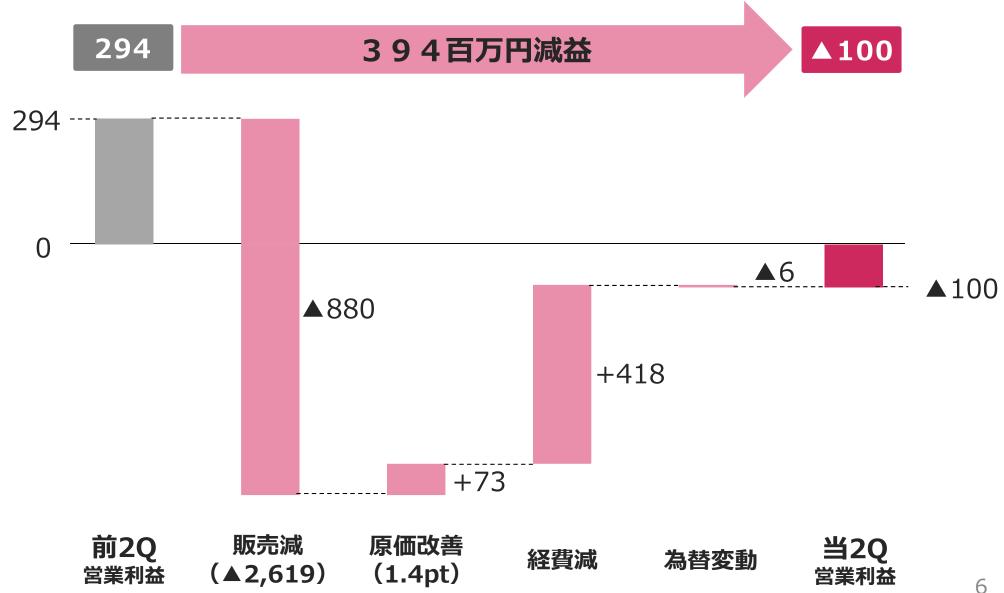


営業利益増減要因



営業利益減益は、主に売上高減少。

(単位:百万円 ※百万円以下切り捨て)



連結貸借対照表



	当2Q	前期末増減
資産合計	27,842	▲ 1,877
流動資産	19,412	▲489
現金及び預金	6,203	204
受取手形及び売掛金	3,073	▲ 747
棚卸資産	9,735	139
その他	400	▲84
固定資産	8,429	▲ 1,388
有形固定資産	7,616	▲ 1,290
建物および構築物	4,823	▲ 257
機械装置等	1,857	▲ 127
土地	114	▲803
その他	821	▲ 101
無形固定資産	513	▲23
投資その他の資産	299	▲ 73
繰延税金資産	49	▲ 65
その他	250	▲8

※受取手形及び売掛金には貸倒引当金含む

(単位:百万円 ※百万円以下切り捨て)

	当2Q	前期末増減
負債純資産合計	27,842	▲ 1,877
負債合計	7,154	▲827
流動負債	3,881	▲ 942
支払手形及び買掛金	661	▲ 581
借入金及び社債	2,452	▲ 126
未払金、未払法人税等	418	▲227
その他	348	▲ 6
固定負債	3,272	114
借入金及び社債	1,868	228
長期リース債務	404	▲ 98
その他	1,000	▲16
純資産合計	20,687	▲ 1,050
株主資本	19,896	▲ 507
利益剰余金	14,662	▲ 507
その他の包括利益累計額	126	▲ 540
為替換算調整勘定	195	▲ 536
その他	▲ 68	▲ 3
非支配株主持分	664	▲2



(※百万円以下切り捨て)

	当2Q	前期末
自己資本(百万円)	20,022	21,070
自己資本比率(%)	71.9	70.9

	当2Q	前期末
1株当たり純資産(円)	807.02	849.24
期末株価(円)	295	353
PBR(倍)	0.37	0.42

(※百万円以下切り捨て)

	当2Q	前2Q
親会社に帰属する四半期 純損失 (百万円)	▲333	▲261
1株利益(円)	▲ 13.45	▲ 10.56

連結キャッシュ・フロー計算書



(単位:百万円 ※百万円以下切り捨て)

	(+E: 1/3 3 M1/3 3/1 499911 C)				
	前2Q	当2Q	増減額		
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲219	▲ 27	191		
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 416	294	711		
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 560	▲ 65	494		
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲ 125	▲ 86	39		
現金及び現金同等物の増減額(▲:減少)	▲ 1,322	114	1,437		
現金及び現金同等物の期首残高	6,202	5,648	▲ 553		
現金および現金同等物の期末残高	4,879	5,762	883		

主な要因(単位:百万円 ※百万円以下切り捨て)

営業活動CF:

税金等調整前当期純損失 ▲207

減価償却費 371

助成金の受取額

売上債権の増減額(増:▲) 679

たな卸資産の増減額(増:▲) ▲361

仕入債務の増減額(減:▲) ▲501

未払金の増減額(減:▲) **▲**203

投資活動CF:

定期預金の増減額 ▲96

有形固定資産の取得による支出 **▲**202

有形固定資産の売却による収入

550

財務活動CF:

長期借入による収入 440

長期借入金の返済による支出 **▲**230

配当金の支払額 **▲**173

設備投資・減価償却費・研究開発費



(単位:百万円 ※百万円以下切り捨て)

	当2Q	前2Q	増減額
設備投資額	202	357	▲154
減価償却費	371	372	▲1
研究開発費	184	192	▲8

<主な設備投資状況>

(※百万円以下切り捨て)

会社名	内 容	投資額(百万円)
PEGASUS-SHIMAMOTO AUTO PARTS (VIETNAM) CO., LTD	加工設備の新設等	1 2 8

2021年3月期 (第75期) 業績予想

2021年3月期(第75期) 連結業績予想



事業環境

- ✔ アメリカ大統領選挙
- ✔ 新型コロナウイルス感染症
- ✔ ウィズコロナによる市場構造の変化

工業用ミシン事業

- ✓ 新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波による世界経済の回復の遅れ
- ✔ アメリカ大統領選挙による政治的、経済的混乱
- ✔ 市場構造の変化(=消費者ニーズの変化)

ダイカスト事業

- ✓ 新車販売の回復
- ✓ 新規取引先開拓の成果

2021年3月期(第75期)

連結業績予想



通期業績予想、進捗(百万円)

連結

業績予想	通期予想	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
売上高	11,000	5,222	47.5%	14,969	▲ 26.5%	▲3,969
営業利益	▲ 160	▲ 100	_	499	_	▲ 659
経常利益	▲80	73	_	484	_	▲ 558
当期純利益	▲ 520	▲333	_	▲206	_	▲313

※当期純利益:親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

事業別

売上高予想	通期予想	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
工業用ミシン	8,500	4,141	48.7%	12,263	▲30.7%	▲3,763
ダイカスト	2,500	1,081	43.2%	2,705	▲ 7.6%	▲ 205

2021年3月期(第75期) 連結業績予想



事業別所在地別セグメント 通期業績予想、進捗(百万円)

工業用ミシン

売上高予想	通期予想	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
日本	350	161	46.0%	483	▲ 27.5%	▲ 133
中国	1,600	773	48.3%	2,221	▲28.0%	▲ 621
その他のアジア	3,950	1,642	41.6%	6,711	▲ 41.1%	▲ 2,761
米 州	1,500	891	59.4%	1,859	▲ 19.3%	▲359
欧州	1,100	671	61.0%	987	11.4%	113

ダイカスト部品

売上高予想	通期予想	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
中国	1,320	563	42.7%	1,147	15.1%	173
その他のアジア	710	317	44.6%	830	▲ 14.5%	▲ 120
米 州	470	200	42.6%	727	▲35.4%	▲257

2021年3月期(第75期) 連結業績予想



設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位:百万円 ※百万円以下切り捨て)

	通期予想	前期実績	増減額
設備投資額	400	1,560	▲1,160
減価償却費	765	764	1
研究開発費	390	408	▲18



持続可能な社会の発展に向けた、社会的課題の解決に向けて

当社は、創業当時より、企業理念である『「人」と「技術」を通じて、よりよい製品・サービス・品質の提供に取り組み、社会の発展に貢献すること』に基づき、社会や地球環境の持続可能性の重要性を踏まえたうえで経営基本方針を策定し、日々の事業活動を通じて社会的課題の解決に取り組んでまいりました。

これからも企業理念の精神に基づいた事業活動を通じて、持続可能な社会の発展につなげてまいります。

(優先課題) アウトサイドインを起点に当社が取り組む課題を検討。事業活動での 実践に取り組んでまいります。

ESG	優先課題	関連するSDGs				
環境	環境汚染対策、廃棄物削減、省エネ製品の 開発など	3 f <to></to>				
社会	ユーザーフレンドリーを視点とした労働環境改善支援、多様性を尊重する組織マネジメント、 地域社会や協力パートナーとの協働共創など	9 産業と技術業所の 基準をつくらう 10 人や選の不平等 もなくそう 11 住み続けられる まちつくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 外検索際に 利体的対策を 13 外検索際に 利体的対策を				
ガバナンス	取締役会における多様性、各国の法令順守 など	14 期の最かさも				



これまでの活動

ESG	取り組み 課題	主な活動	関連するSDGs
環境	環境負荷低減への	・省エネ性能の高い小型モーターの開発 ・生産部材の効率的な運用手法の再構築 ・ダイカスト生産現場のクリーンな環境整備	3 すべての人に 6 安全な水とトイン 7 エネルギーをみんなに せしてクリーンに 9 産業と技術革新の 基常をつくろう
(E)	貢献	(汚水浄化・大気汚染物質削減設備設置) ・環境性能の高い新本社ビル	11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 14 海の豊かさを 守ろう 12 つかう責任 である 13 気候変動に 14 海の豊かさを 守ろう
社会	労働環境 の改善へ の貢献	・ユーザーフレンドリーをコンセプトとした高機能製品の開発・操作性向上でオペレーターの作業軽減と品質、生産性の向上を実現	3 すべての人に 健康と細社を 一人人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(S)	ダイバー シティ	・海外子会社役員に現地スタッフの登用。・老若男女を問わない生産工程や作業環境の整備・リモートワークの運用やIT活用による業務効率化などでの働き方改革	5 ジェンダー平等を 表現しよう 8 後きかい6 経済成長も



これまでの活動

ESG 取り組み 課題		主な活動	関連するSDGs			
ガバナンス	社外取締役 の構成	独立社外役員において、取締役2名、 監査役2名を登用。 うちそれぞれ1名に女性登用。	5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 備きがいも 経済成長も 10 たなくそう			
(G)	取締役会にお ける多様性	国籍問わず、海外で活躍している人材を 取締役や経営幹部に積極的に登用。	Y MI 'Ţ'			

参考資料



事業別所在地別売上高

(※百万円以下切り捨て)

工業	工業用ミシン事業		中国	その他の アジア	米州	欧州	工業用 ミシン事業
	売上高(百万円)	161	773	1,642	891	671	4,141
当2Q	前期比(%)	▲ 40.5	▲ 44.6	▲ 50.5	▲ 17.5	22.0	▲ 37.4
	為替要因除外 前期比(%)	▲ 40.5	▲ 41.5	▲ 49.8	▲ 16.2	26.7	▲35.8
前期	売上高(百万円)	272	1,394	3,321	1,081	550	6,619

(※百万円以下切り捨て)

ダイカスト事業		中国	その他の アジア	米州	ダイカスト 事業
	売上高(百万円)	563	317	200	1,081
当2Q	前期比(%)	▲ 2.0	▲ 23.2	▲ 50.3	▲ 22.3
	為替要因除外 前期比(%)	3.4		▲18.0	
前期	売上高(百万円)	575	413	402	1,390

参考資料



為替の影響(2021年3月期第2四半期連結売上高ベース)

※単位:百万円 為替レート、比率、原価率除く

通 貨	JPY	USD	EUR	RMB	MXN	当期 実績	為替要因 除外	前期実績	為替要因 除外 前期比
期中為替レート	ı	¥108.41	¥119.82	¥15.37	¥5.12	_	I	ı	_
前期期中為替 レート	_	¥110.13	¥124.50	¥16.22	¥5.71	_	_	-	_
差額(円)	_	▲ 1.72	▲ 4.68	▲0.85	▲0.59	_	-		_
売上高	161	2,852	671	1,336	200	5,222	5,390	8,010	▲2,619
比率(%)	3.1	54.6	12.9	25.6	3.8	100.0	-	ı	_
為替影響額	0	▲45	▲26	▲73	▲23	▲168	-	ı	_
売上原価	339	1,172	33	1,669	160	3,375	3,506	5,319	▲ 1,812
比率(%)	10.1%	34.7%	1.0%	49.4%	4.8%	100.0%	_	ı	_
為替影響額	0	▲18	▲1	▲92	▲18	▲130	-	ı	_
販売管理費	953	614	82	260	37	1,946	1,978	2,396	▲ 418
比率(%)	49.0%	31.5%	4.2%	13.4%	1.9%	100.0%	1	ı	_
為替影響額	0	▲ 9	▲3	▲14	▲ 4	▲31	1	ı	_
営業利益	▲ 1,130	1,065	555	▲ 592	2	▲100	▲ 94	294	▲ 388
為替影響額	0	▲16	▲21	32	▲0	▲ 6	_		_
売上原価率(%)						64.6	65.0	66.4	

会社概要

会社概要



株主状況 2020年9月末時点

会社名ペガサスミシン製造株式会社

代表者 代表取締役社長執行役員 美馬成望

創 業 1914年(大正3年)1月

所在地 大阪市福島区

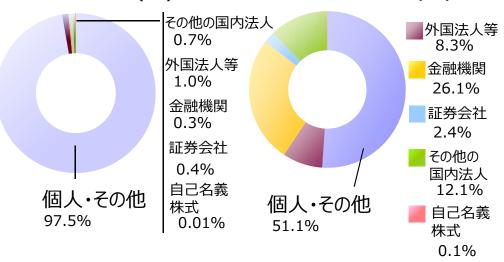
資本金 22億5,555万円(2020年3月末現在)

売上高 149億6,926万円(2020年3月末現在)

従業員数 1,307名(連結2020年3月末現在)216名(単体2020年3月末現在)

事業内容 工業用環縫いミシンおよび部品の製造・販売 自動車用安全ベルト関連部品の製造・販売

◆所有者別比率(%) ◆所有者別持株数比率(%)



大株主の状況

2020年9月末時点

氏名または名称	割合(%)
1 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	10.1
2 株式会社美馬	6.3
3 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4.9
4 株式会社三井住友銀行	3.3
5 NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCR00	3.2
6 板東敬三	3.0
7 吉田隆子	2.9
8 美馬成望	2.5
9 美馬正道	1.9
10 板東雄大	1.7
計	39.7

連結業績推移





表中の数字は上から売上高、営業利益、経常利益、当期純利益

企業理念·経営基本方針



企業理念

「人」と「技術」を通じて、よりよい製品・サービス・品質の提供に取り組み、社会の発展に貢献すること

経営基本方針

- ●世界の人々と交流を深め、信頼される企業活動を展開します。
- ●ペガサス・テクノロジーを究め、世界品質のものづくりを目指します。
- 常にお客様から学び、ニーズを形にし、サービスや情報の提供に 最善をつくします。
- ●関係先、社員との信頼関係を築き、互いの成長発展のために 努力します。



本資料お取扱上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点に おける入手可能な情報及び将来の経済環境の予想に基づき作成しており、多分に 不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。当社は、本資料の情報の正確性などは何ら保証するものではありません。